

# 事業所用アンケート 見本

## 雇用、今後の事業展開等に関するアンケート調査

～ ご協力をお願い ～

日頃から町政運営に対しましてご理解、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。  
南大隅町（以下、「本町」という。）では、現在、令和7年度以降の新たなまちづくりの指針となる「南大隅町第3次総合振興計画」の策定を進めています。

今回、町内事業所の雇用の状況や今後の事業展開等のお考えなどをお聞きし、総合振興計画策定の基礎資料として活用させていただくため、アンケート調査を実施することといたしました。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年2月

南大隅町長 石畑 博

### <ご記入にあたってのお願い>

- 1 ご回答は、貴事業所の取組について全体を把握している方がご記入ください。
- 2 ご回答は、特別に指定がない場合は、それぞれの質問項目ごとに該当する番号に○印をお付けください。ご回答が「その他」に該当する場合は、その番号に○印をお付けいただくとともに、（ ）内に具体的にご記入ください。
- 3 お答えいただいた内容は、全て統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。
- 5 ご回答いただいた調査票は、令和6年2月16日（金）までに同封の返信用封筒（切手不要）に入れてご返送ください。
- 6 本調査は、インターネットからでもご回答できます。詳細は次頁をご覧ください。

#### 【お問い合わせ先】

本調査は、(株)九州経済研究所に委託し実施しております。ご不明の点などございましたら、下記までお問い合わせください。

◇実施主体：南大隅町役場 企画観光課 政策調整係 担当：上古殿、石畑  
TEL：0994-24-3113（直通） E-mail：[kikakuka@town.minamiosumi.lg.jp](mailto:kikakuka@town.minamiosumi.lg.jp)

◇調査機関：(株)九州経済研究所 企画戦略部 担当：大迫、藤田  
TEL：099-248-8691（直通） E-mail：[kikaku@ker.co.jp](mailto:kikaku@ker.co.jp)

## ■インターネットからの回答方法について

- ・インターネット接続環境のあるパソコン、またはスマートフォンから専用アンケートサイト (<https://www.ker.co.jp/question/mejsiy>) にアクセスするか、右記QRコードからアクセスし、ご回答ください。

※対応ブラウザ Google Chrome、Safari、Microsoft Edge  
最新バージョンでのご利用をお願いいたします。

- ・ご回答にあたっては、下記の「ウェブアンケート回答上の注意」をご確認ください。



### <ウェブアンケート回答上の注意>

- 1 送信は1回のみ有効です。
- 2 インターネットでご回答いただいた場合、文書による回答は不要ですので、調査票等は資源物として処分してください。
- 3 ウェブアンケートを利用するにあたり、利用料金は発生いたしません。  
ただし、ウェブアンケートの利用に伴う通信費等については、利用者の負担となります。

### 【ウェブアンケート回答方法等に関する問い合わせ先】

◇調査機関：(株)九州経済研究所 企画戦略部 担当：大迫、藤田  
〒892-0822 鹿児島市泉町3番3号 鹿児島銀行本店別館ビル7F  
TEL：099-248-8691（直通） E-mail：kikaku@ker.co.jp

※貴事業所及び回答者様について下記にご記入ください。所在地と回答者氏名は任意回答です。

貴事業所名		
所在地	〒 TEL : _____ E-mail : _____	
回答者氏名	所属・役職 :	氏名 :
事業所について	創業年数：約 ( ) 年	
代表者の年代について	1. 20 歳代      2. 30 歳代      3. 40 歳代 4. 50 歳代      5. 60 歳代      6. 70 歳代以上	
後継者について	現時点での後継者：1. いる      2. いない	
従業員数について	( ) 人 うち、正社員 ( ) 人      非正規社員 (パート、派遣など) ( ) 人	
おおよその従業員の比率	年代	1. 10～20 歳代 ( ) %      2. 30～40 歳代 ( ) % 3. 50～60 歳代 ( ) %      4. 70 歳代以上 ( ) %
	居住地	1. 町内 ( ) %      2. 町外 ( ) %
	性別	1. 男性 ( ) %      2. 女性 ( ) %
業種について (主なもの(本業)を1つ)	1. 農林水産業      2. 鉱業      3. 製造業 4. 建設業      5. 電力・ガス・熱供給・水道業 6. 卸売・小売業      7. 金融・保険業      8. 不動産業 9. 運輸・郵便業      10. 情報通信業      11. 飲食・宿泊業 12. 医療・福祉      13. 教育・学習支援業      14. その他サービス 15. その他 ( )	
本業以外の事業展開について※	1. <u>取り組んでいる</u> 2. 取り組んでいない → (取組内容： )	

※本業以外の事業展開とは、本業：建設業→本業以外：飲食店経営など、他分野で事業展開していることを指します。

## I. 雇用状況についておうかがいします。

### (1) 雇用全般について

問1 貴事業所では、現在、人手不足感をどの程度感じていますか。(○は1つ)。

1. かなり深刻である	→ 問2 お進みください
2. 深刻である	→ 問2 へお進みください
3. 不足しているが、現在は何とかやっつけていける	→ 問2 へお進みください
4. 不足は感じていない	→ 問5 へお進みください

問2 問1で「1」、「2」、「3」のいずれかを回答した方におうかがいします。 貴事業所では、人手不足により、事業活動に支障が出ていますか（○は1つ）。

- |                                 |              |
|---------------------------------|--------------|
| 1. 大きな支障が出ている                   | → 問3へお進みください |
| 2. ある程度支障が出ている                  | → 問3へお進みください |
| 3. 今のところ支障は出ていないが、今後支障が出る可能性はある | → 問3へお進みください |
| 4. 当面、支障は出ない見通し                 | → 問5へお進みください |

問3 問2で「1」、「2」、「3」のいずれかを回答した方におうかがいします。 貴事業所では、具体的にどのような支障が出ていますか、また今後出る可能性がありますか（○は3つまで）。

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 需要増への対応が困難       | 2. 工期・納期の遅れ        |
| 3. 新規出店計画や事業計画の見直し  | 4. 製品・商品・サービスの品質低下 |
| 5. 営業時間の短縮・休止       | 6. 従業員の労働時間の長時間化   |
| 7. 人件費等の経費増に伴う収益の悪化 | 8. 業務多忙による離職者の増加   |
| 9. その他（             | ）                  |

問4 問2で「1」、「2」、「3」のいずれかを回答した方におうかがいします。 貴事業所では、人手不足に対してどのように対応していますか（いくつでも）。

- |                         |                    |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 従業員が複数の業務に対応         | 2. 業務の外部へのアウトソーシング |
| 3. 従業員の残業を増やし対応         | 4. 経営者の労働時間を増やし対応  |
| 5. 業務プロセスの改善や工夫         | 6. 賃金、処遇など労働条件の改善  |
| 7. 他企業との連携による経営資源の補完    | 8. IT化、設備導入による省力化  |
| 9. 女性、高齢者など多様な人材の積極的な採用 | 10. パート、派遣社員などで対応  |
| 11. その他（                | ）                  |

## （2）高齢者の雇用について

問5 貴事業所では、現在、65歳以上の従業員を雇用していますか（○は1つ）。

- |                      |              |
|----------------------|--------------|
| 1. 65歳以上の従業員を雇用している  | → 問6へお進みください |
| 2. 65歳以上の従業員は雇用していない | → 問8へお進みください |

問6 問5で「1」と回答した方におうかがいします。 貴事業所における65歳以上の従業員数をお教えてください。

- |            |    |            |    |           |    |
|------------|----|------------|----|-----------|----|
| 1. 65～69歳（ | ）人 | 2. 70～74歳（ | ）人 | 3. 75歳以上（ | ）人 |
|------------|----|------------|----|-----------|----|

問7 問5で「1」と回答した方におうかがいします。貴事業所では、高齢者をどのような形態で雇用していますか（複数回答可）。

1. 定年の引上げを実施し雇用している
2. 定年制度を廃止し雇用している
3. 65歳以上の再雇用制度を導入している
4. 技術や資格を有する者を正社員として新規採用している
5. 技術や資格を有する者を非正規社員として新規採用している
6. その他（ )

### (3) 女性の雇用について

問8 貴事業所では、女性従業員の新規雇用・雇用継続策として取り組んでいることはありますか（複数回答可）。

1. 育児休暇制度がある
2. 介護休暇制度がある
3. 託児所などを整備または斡旋している
4. 結婚・出産等で退職した従業員に再雇用の機会を設けている
5. 短時間勤務制度・所定外労働時間の免除・フレックスタイム制度など就業時間の緩和措置を設けている
6. 男女差別を無くするための研修等を行っている
7. その他（ )
8. 特に取り組んでいるものはない

問9 貴事業所での取組は、女性従業員の雇用継続につながっていますか（○は1つ）。

1. 大いにつながっている
2. ある程度つながっている
3. どちらともいえない
4. あまりつながっていない
5. つながっていない

### (4) 障害をもった方の雇用について

問10 貴事業所では、現在、障害をもった方の従業員を雇用していますか（複数回答可）。

1. 正社員として雇用
2. 非正規社員として雇用
3. 外部社員として雇用
4. 繁忙期のみ短期雇用
5. 雇用していない

問 11 障害をもった方の雇用について、貴事業所の考えに近いものはどれですか（複数回答可）。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 専門知識や技術・技能を有する障害をもった方であれば雇用したい |
| 2. 現場作業員・スタッフ等として雇用したい            |
| 3. 繁忙期など短期の雇用として雇用したい             |
| 4. その他（具体的に： _____）               |
| 5. 障害をもった方の雇用は考えていない              |

## （5）外国人の雇用について

問 12 貴事業所では、現在、外国人の従業員を雇用していますか（複数回答可）。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. 正社員として雇用  | 2. 非正規社員として雇用 |
| 3. 外部社員として雇用 | 4. 繁忙期のみ短期雇用  |
| 5. 雇用していない   |               |

問 13 外国人の雇用について、貴事業所の考えに近いものはどれですか（複数回答可）。

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 専門知識や技術・技能を有する外国人であれば雇用したい |
| 2. 現場作業員・スタッフ等として外国人を雇用したい    |
| 3. 繁忙期など短期の雇用として雇用したい         |
| 4. 外国人を雇用したいが手段が分からない         |
| 5. その他（具体的に： _____）           |
| 6. 外国人の雇用は考えていない              |

## Ⅱ. 新分野・新事業展開についておうかがいします。

問 14 貴事業所では、新分野・新事業展開をお考えですか（○は1つ）。

- |                                     |                 |
|-------------------------------------|-----------------|
| 1. 既に取り組んでいる                        | → 問 15 へお進みください |
| 2. 新分野・新事業展開を考えており、<br>現在、研究・開発中である | → 問 15 へお進みください |
| 3. 新分野・新事業展開を考えているが、<br>まだとりかかっている  | → 問 15 へお進みください |
| 4. 新分野・新事業展開は考えていない（予定していない）        | → 問 17 へお進みください |
| 5. その他（ _____）                      | → 問 17 へお進みください |

問 15 問 14 で「1」「2」「3」のいずれかを回答した方におうかがいします。 貴事業所で  
の新分野・新事業展開の具体的内容について可能な範囲でお教えてください。

問 16 問 14 で「1」「2」「3」のいずれかを回答した方におうかがいします。 貴事業所に  
おける新分野・新事業展開に向けた具体的な課題をお教えてください。

問 17 貴事業所で新分野・新規事業展開を行う際に、行政に要望することなどございましたら  
具体的に教えてください。

問 18 貴事業所では大学等の学術研究機関と連携した事業展開をお考えですか（○は1つ）。

- |   |                 |
|---|-----------------|
| 1. 学術研究機関との連携した事業展開を考えており、<br>実施中である      | → 問 19 へお進みください |
| 2. 学術研究機関との連携した事業展開を考えているが、<br>まだとりかかっている | → 問 19 へお進みください |
| 3. 学術研究機関との連携した事業展開は考えていない<br>(予定していない)   | → 問 20 へお進みください |
| 4. 学術研究機関と連携したいが、どのように連携すれば<br>良いのかわからない  | → 問 20 へお進みください |
| 5. その他 ( )                                | → 問 20 へお進みください |





問 23 問 22 で「1. 導入・活用したい」と回答した方におうかがいします。 導入・活用したいその理由は何ですか (複数回答可)。

- |                       |              |
|-----------------------|--------------|
| 1. 人手不足をカバーするため       | 2. コストダウン    |
| 3. 納期短縮や業務の効率化        | 4. 働き方の改善    |
| 5. 競争力や収益力の向上、新たな事業展開 | 6. 取引先や顧客の要請 |
| 7. その他 (              | )            |

問 24 問 22 で「1. 導入・活用したい」と回答した方におうかがいします。 貴事業所で今後、導入・活用を検討しているデジタル技術等は何ですか (複数回答可)。

- |  |                          |
|--|--------------------------|
| 1. ペーパーレス等の社内業務のデジタル化                        | 2. 電子的な受発注システムの導入        |
| 3. 営業活動の見える化やオンライン化                          | 4. マーケティング活動へのデジタル活用     |
| 5. イベント等のオンライン開催                             | 6. オンラインサービス事業の開始        |
| 7. 工場内の自動化 (AI、IoT、ロボット)                     | 8. 定型業務の自動化 (RPA)        |
| 9. 高速で安全なネットワークの利用                           | 10. 入力の簡素化・無人化 (QR コード等) |
| 11. 大量データ (情報) の分析・予測 (AI、データベース)            |                          |
| 12. 外部の情報システムサービスの活用 (クラウドサービス)              |                          |
| 13. 社内システムの利用環境の整備 (テレワーク・リモートワーク、ウェブ会議導入など) |                          |
| 14. デジタル技術の活用についての従業員のスキル向上 (e-ラーニングなど)      |                          |
| 15. その他 (                                    | )                        |

問 25 問 22 で「1. 導入・活用したい」と回答した方におうかがいします。 貴事業所において、デジタル技術等の導入・活用を図る上での阻害要因は何ですか (複数回答可)。

- |                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 1. デジタル化は新たに覚えることが多く、面倒である         |   |
| 2. 今後の事業計画が明確ではなく、必要な取組課題がわからない    |   |
| 3. デジタル技術活用に詳しい社内人材がいない            |   |
| 4. 取引先の意向があり、従来の業務プロセスを変えられない      |   |
| 5. 導入効果が高いデジタル技術の判断ができない           |   |
| 6. どのようにデジタル技術を活用できるかわからない         |   |
| 7. 情報提供や相談相手となる IT の専門家がない         |   |
| 8. 活用による業務プロセス変更に必要となる部門間調整がまとまらない |   |
| 9. その他 (                           | ) |
| 10. 特に阻害要因はない                      |   |

